

安行 桜まつり 2026

BONSAI CAFE（盆栽カフェ） | 桜まつり限定出店

川口は、古くから「植木のまち」として発展し、
盆栽や植木の文化が人々の暮らしとともに受け継がれてきました。

BONSAI CAFEは、その川口の伝統である盆栽文化の魅力を、桜まつりの舞台である密蔵院の空間とともに、現代的なカフェ体験として楽しんでいただく期間限定の取り組みです。

会場では、一足早く春の訪れを告げる安行桜を眺めながら、川口を代表する盆栽や苔玉を展示。
自然の造形美に触れつつ、厳選したスペシャルティコーヒーを、一杯ずつ丁寧にハンドドリップでご提供します。

スペシャルティコーヒーと盆栽・安行桜は、「時間をかけて自然と向き合い、その一瞬を静かに味わう」という美意識を共有する、同じ文脈の文化です。

【営業日程】

2026年3月10日～3月29日

【営業時間】

10時～16時

【開催場所】

密蔵院境内 第一客殿内（本堂手前左手の建物）

【席数】

28席

【メニュー】

当店は農園や品種や精製方法まで絞ったコーヒー豆を使用しシングルオリジン（単一農園）&ライトロースト（浅煎り）のみをご用意となります。産地や農園による味わいの違い、ワインや紅茶にも優る包み込むような豊かな香りで価値ある特別な一杯を提供いたします。

- ・Pitalito Aroma Nativo / Honey Double Fermentation (Colombia) ¥1400/1Cup
- ・Huilo Buenos Aires / Thermal Shock Natural (Colombia) ¥1300/1Cup
- ・Bruselas Los Nogales / Anaerobic Washed (Colombia) ¥1200/1Cup
- ・Dehong Yuan Yi Yuan / Yeast Fermentation Honey (China) ¥1500/1Cup
- ・Pijao Las Marias Rio Dulce Geisha / Double Washed (Colombia) ¥2000/1Cup

- ・ Lunique Gaz de Schiste (Rose Petillant / Ch. de la Requiere) ¥1000/glass
- ・ in Pink (Rose / Setzer) ¥1000 / glass

- ・ ミタン (カヌレ型フィナンシェ) ¥380
- ・ ディジィの桜パン ¥350
- ・ QUONショコラ ¥500/2p

BONSAI ARTIST はちす葉さま紹介

川口は江戸時代より植木・盆栽の産地として発展し、特に安行（あんぎょう）は「安行植木」「安行盆栽」として広く知られる地です。江戸から続くこの伝統文化は、今も市内各所で受け継がれ、川口の四季を彩る象徴となっています。

今回の桜まつりでは、川口の盆栽文化の魅力を体験として届ける特別企画として、**BONSAI CAFE**を出展します。会場では、安行桜が咲く風景のもと、日本が世界に誇る盆栽文化に触れられる空間をご用意しました。出展にあたり、川口を拠点に盆栽の伝統と現代的な表現を融合した活動を行う 喜楽苑／はちす葉さまにご協力いただいています。

「はちす葉」は、盆栽 喜楽園（江戸時代より続く歴史ある盆栽園）の技術と精神を受け継ぎつつ、より多くの方が盆栽と親しめるようなワークショップやアートのアプローチを展開しています。特に「小さな盆栽づくり」ワークショップでは、初心者の方でも気軽に盆栽制作が体験でき、季節の移ろいや植物の息吹を身近に感じられるプログラムとして人気を集めています。

（桜まつり開催期間中 2026年3月14日（土）12時～／14時～体験プログラムあり）

詳細など➡[リンク先ワークショップページ](#)へ

オフィシャル宣伝材料確認中

BONSAI CAFEでは、こうした盆栽の「自然美」や「時間をかけて育む豊かさ」を感じられる展示に加え、スペシャルティコーヒーを通じて、川口の文化と桜のひとときをより深く楽しんでいただけます。伝統と現代の感性が織りなす空間で、五感を通じた新しい春の体験をぜひお楽しみください。

盆栽協力：はちす葉／喜楽苑

<https://lohas-club.jp/column/96/>

コーヒー協力：COBERT COFFEE

<https://www.covertoffee.jp/>

【手作り盆栽体験ワークショップ】

桜まつりでは川口の盆栽文化を「見る」だけでなく「つくって、育てる」体験として楽しめる、特別なワークショップを開催します。

講師を務めるのは、川口・安行を拠点に活動するはちす葉針谷さま。期間中出展しているBONSAI Cafe内の盆栽などの提供にもご協力頂いており、

江戸時代から続く盆栽の技術と精神を背景に、現代の暮らしにも寄り添う盆栽表現を提案し続けている存在です。

ワークショップでは、初心者の方でも安心して参加できるよう、

盆栽や苔玉の基礎から、

- ・植物の選び方
- ・土や苔の扱い方
- ・日々の手入れや育て方

までを、丁寧にレクチャーします。

完成した作品は、そのままお持ち帰りいただけるため、桜まつりの思い出としてだけでなく、ご自宅で季節の移ろいを楽しむ“生きた記念品”となります。

安行桜が咲く春の境内で、土に触れ、植物と向き合い、静かに手を動かす時間。

それは、忙しい日常から少し離れ、川口が大切に育んできた植木・盆栽文化を体感できる貴重なひとときです。

世代や経験を問わず、お子さまから大人の方まで楽しめるワークショップとして、桜まつりならではの体験をご提供します。

【開催日時】

2026年3月14日 ①12時～13時15分 ②14時～15時15分

【開催場所】

松雲閣内（屋内）

【定員】

20名前後

【対象年齢】

小学生以下のお子様の参加の際には、成人の方と一緒にご参加くださいませ

【参加費用】

①ミニ苔玉&ミニ盆栽コース ￥2500

【ご予約】

予約フォームへリンク

【手話ダンスパフォーマンス】

ー 北村仁（UD DANCE）／特別ステージ（3月21日・三連休中日）

桜まつりの中日、3月21日には、手話とダンスを融合した新しい表現「手話ダンス」の特別ステージを開催します。

このパフォーマンスを率いるのは、手話ダンスコミュニティの第一人者として活躍する北村仁さん率いるUD DANCEチームです。

北村さんは「手話とダンスで世界をつなぐ」をビジョンに、手話ダンスを通じた表現の喜び・コミュニケーション文化の創造に取り組んでいます。ギネス世界記録の達成など、多方面で注目を集めるパフォーマーです。

手話ダンスは、音楽のリズムに合わせて身体と手話をつなげる“見て楽しく”、誰もが参加できるダンス文化。聴こえる・聴こえないの垣根を越え、言葉に頼らず感情を伝える表現として、近年注目されています。

当日は、ステージパフォーマンスに加え、観覧者も一緒に楽しめる振付体験や簡単な手話表現のワークも予定。「手話って難しそう...」という印象を越え、楽しさ・表現力・つながる喜びを感じられる時間をご提供します。

春の陽気のもと、桜の花と人々の笑顔が溶け合うこのひとときに、手話ダンスという新しい文化の扉を開く体験を、ぜひお楽しみください。

【開催日時】

2026年3月21日 ①12時～12時45分 ②13時半～14時15分 ③15時～15時45分

【開催場所】

密蔵院松雲閣

【定員】

各回50名前後

【観覧費用】

1000円（全額、手話の活動費用となります）

【ご予約】

不要

https://peraichi.com/landing_pages/view/jinuddance/